

SEIKO

セイコー スキー競技用計時装置

SEIKO SKI TIMER SYSTEM
OFFICIAL TIMER CT-600



セイコー スキー競技用計時装置

OFFICIAL TIMER

CT-600

FIS(国際スキー連盟) 認定品

CT-600 SYSTEM



1 コンピューティングタイマー／CT-600OP

- ❖ FIS[国際スキー連盟]認定品。
- ❖ アルペン、デュアル、ローカル、クロスカントリー、リレー、デュアルモーグル、マラソンと多彩な競技モードを装備。1台でさまざまな競技種目に対応します。
- ❖ 各選手のBib. No.を入力するだけで、ネットタイムを自動的に記録・印字。手作業による煩雑なタイム計算処理を解消し、スムーズな大会運営をサポートします。
- ❖ 一括処理できる選手数は1,200人。
(リレーは、1チーム最大10走者で500チーム。マラソンは1,500人。)
- ❖ フォトビームユニット(PBU-900)のON/OFF切換スイッチ付。
- ❖ モニター表示部には、見やすい大型液晶パネルを採用。
- ❖ アルペン、デュアル、ローカル、デュアルモーグル、クロスカントリースプリント、リレースプリントモード：1/10,000秒まで計測後、1/1,000秒桁以降を切り捨て、1/100秒までを記録・印字します。クロスカントリー、リレーモード：1/10,000秒まで計測後、1/100秒桁以降を切り捨て、1/10秒までを記録・印字します。マラソンモード：1/100秒まで計測後、1/100秒桁を切り上げ、1/10秒までを記録・印字します。

2 出発合図計／CT-500ST

競技のスタート時に、選手を一定間隔でスタートさせるための出発合図装置。CT-600OPで設定した合図音の間隔に合わせ、出発音を発生します。

3 FISルール対応スタートゲート／SG-900

4 スタートゲート／SG-630

スタート信号を正確に検知し、CT-600OPに送ります。SG-900はFISルール対応により、オープンしたままの状態を保ちます。

5 フォトビームユニット／PBU-900

投光器(PBU-900TX)と受光器(PBU-900RX)で構成される光電管装置。フィニッシュライン上に向かい合わせで設置されたフォトビームユニットの赤外線軸(ビーム)を選手が遮断することにより、フィニッシュ信号を検知し、CT-600OPに送信します。外光や気象の変化による誤動作を最小限に抑えた高精度設計です。

6 電源バッテリー&チャージャー／CT-500BA・BC

CT-600OPを駆動させる電源装置で、フル充電時は約10時間の作動が可能。(ただし使用環境・条件によって異なります。)電源バッテリーのフル充電時間は、AC100Vで約10時間です。

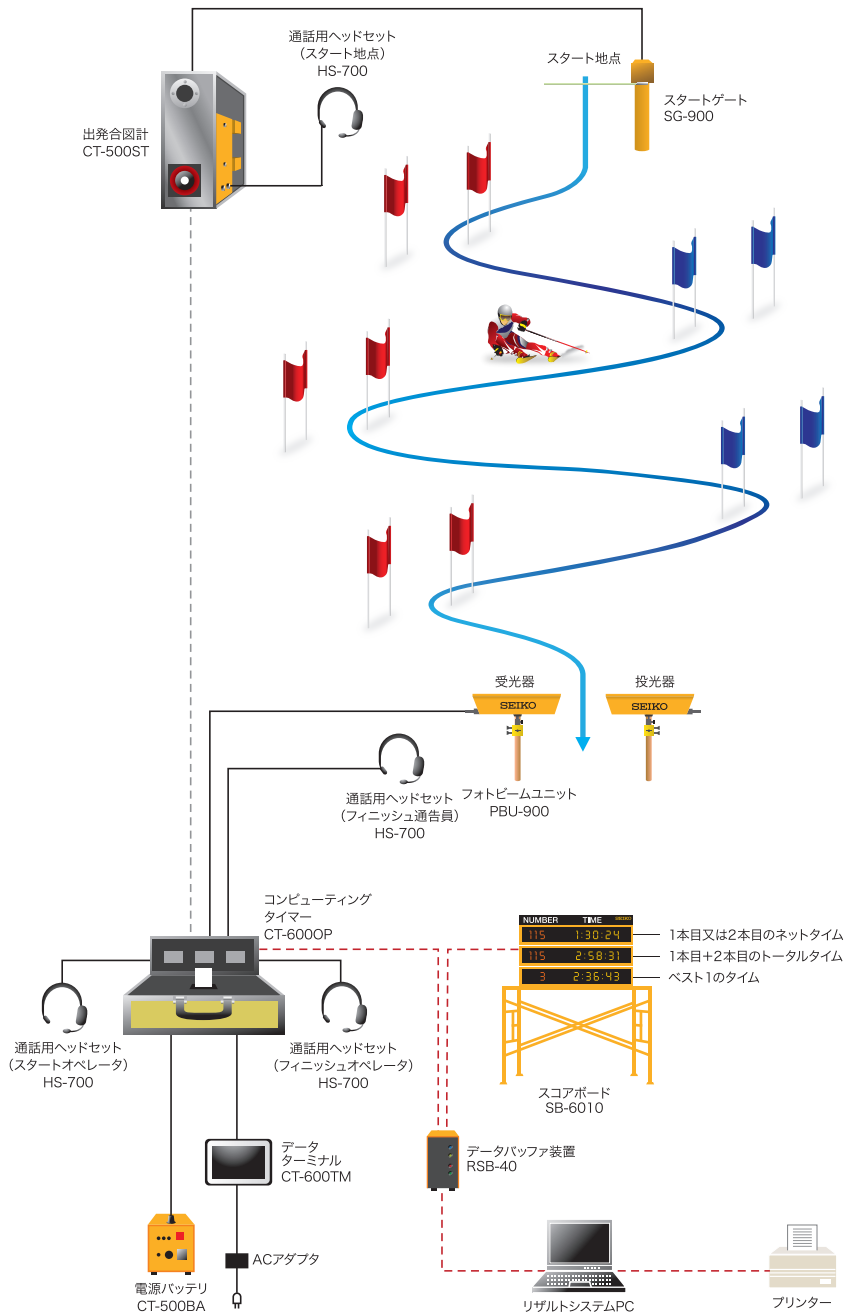
7 通話用ヘッドセット／HS-700

スタート・フィニッシュ時に、オペレータ同士で通話を行う、軽量・コンパクト設計のヘッドセット装置です。耐久性に優れ、-20℃までの環境で使用できます。

8 データターミナル／CT-600TM

ブロックNo.やBib. No.の指定により、CT-600OPに蓄積された各データの変更、修正、追加、削除などを容易に行えるタッチパネル式のハンディサイズコンピュータ。各イベント毎のデータの読み込みもできます。(デュアルモーグル・マラソンには対応していません。)

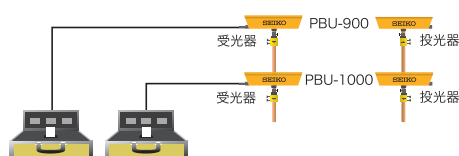
- ❖ 処理人数は、1,200人。1本目・2本目の計時処理が可能。
- ❖ 1/10,000秒まで計測後、1/1,000秒桁以降を切り捨て、1/100秒までを公式タイムとして記録・印字。
- ❖ 1本目・2本目の合計タイムは、1/100秒桁のタイムを加算。
- ❖ 同タイムの場合は1本目・2本目の成績に関わらず、同一順位として処理。
- ❖ ローカルモードでは、1本目・2本目のうち、ベストタイムで順位を決定。



※デュアル競技には、スタートゲート及びフォトビームユニットが各2式必要です。

フォトビームユニット/PBU-1000(オプション)

メイン(A系)、サブ(B系)の2系統で計測する場合、PBU-900とPBU-1000の組み合わせにより投光器・受光器を同サイドに設置することが可能です。



プリントアウト例

- ブロック番号 ●Bib. No. ●順位 ●途中棄権選手
- スタート・フィニッシュ時刻(時、分、秒、1/10,000秒)
- 1本目・2本目ネットタイム(時、分、秒、1/100秒)
- トータルタイム(時、分、秒、1/100秒)

電源「ON」時

SEIKO
CT-600 Ver. 1.02
ALPINE

アルペン1本目・スタート/フィニッシュ

ブロック変更時は
最初の入力時にブロックNo.を印字。

BLOCK-01		
(第一走者スタート)		
START	001	09:29:57.9060
スタートマーク		
(第二走者スタート)		
START	002	09:30:29.3833
Bib.No.		
(第一走者フィニッシュ)		
FIN	001	00:00:59.75 N
フィニッシュマーク		
(第二走者フィニッシュ)		
FIN	002	00:00:54.64 N
09:31:24.0262		

アルペン2本目・フィニッシュ

2本目ネットタイム		
トータルタイム		
TOTAL	029	00:02:47.11
00:01:15.90 N		
11:51:14.7532		
2本目フィニッシュ時刻		
TOTAL	024	00:02:08.92
Bib.No. 00:00:59.71 N		
11:51:57.1094		

アルペン2本目・リザルト

T:トータルタイム
1:1本目のネットタイム
2:2本目のネットタイム

アルペン1本目・リザルト

リザルトマーク 1本目ネットタイム
順位 ブロックNo.

RESULT BLOCK-01		
0001	007	00:00:53.63
0002	002	00:00:54.64
0003	018	00:00:55.72
0004	004	00:00:56.20
0005	006	00:00:56.57
0006	014	00:00:57.00
0007	015	00:00:57.35
0008	016	00:00:57.79
0009	017	00:00:59.27
0010	012	00:00:59.64
0011	001	00:00:59.75
0012	010	00:01:00.19
0013	013	00:01:00.30
0014	009	00:01:00.44
0015	008	00:01:00.81
Bib.No.		

Did Not FINISH
003
022
1本目
途中棄権選手

SEIKO

Did Not FINISH
020
011
003
022
途中棄権選手
(1・2本目)

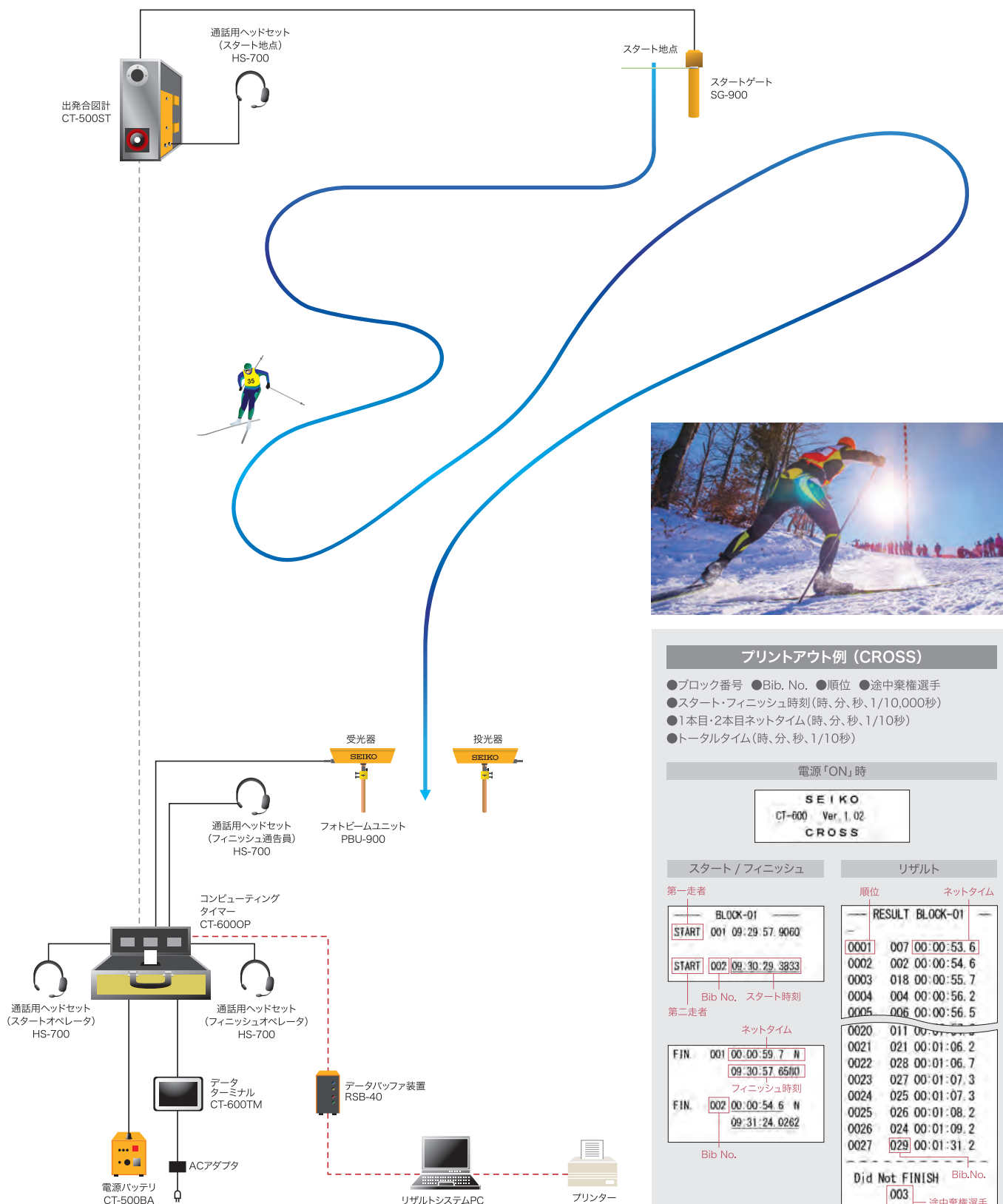
SEIKO

コース内データ

データ数 Bib.No. スタート時刻

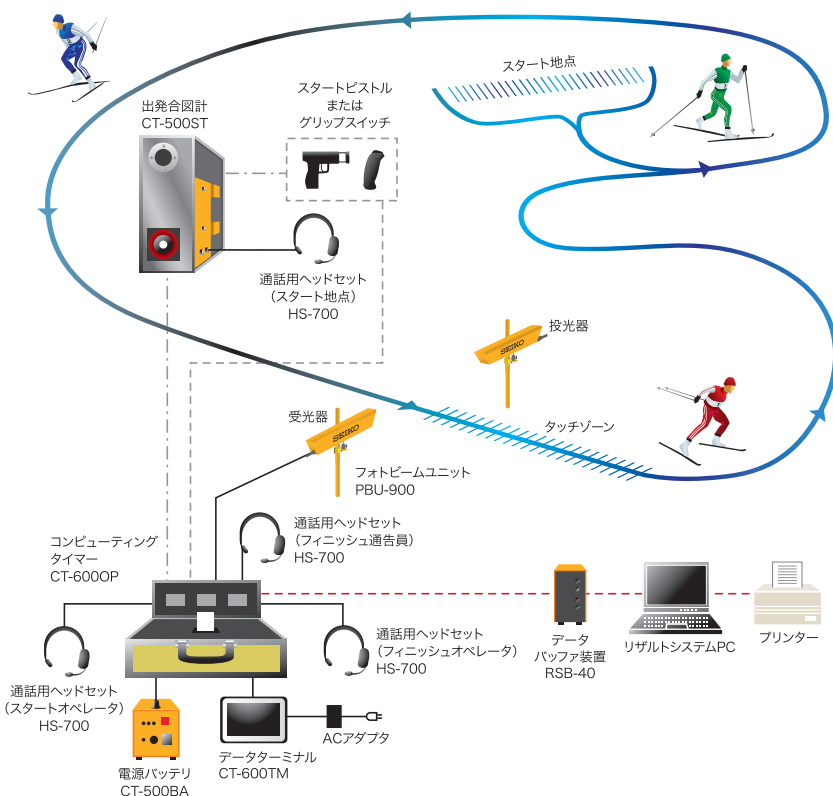
COURSE BLOCK-13		
0001	001	10:00:07.0701
0002	007	10:00:08.2872
0003	011	10:00:10.0703
SEIKO		

- ❖ 処理人数は、1,200人。1本目・2本目の計時処理が可能。
- ❖ クロスカントリー：1/10,000秒まで計測後、1/100秒桁以降を切り捨て、1/10秒までを公式タイムとして記録・印字。
1本目・2本目の合計タイムは、1/100秒桁のタイムを加算。
- ❖ クロスカントリースプリント：1/10,000秒まで計測後、1/1,000秒桁以降を切り捨て、1/100秒までを公式タイムとして記録・印字。
1本目・2本目の合計タイムは、1/100秒桁のタイムを加算。
- ❖ 同タイムの場合は、1本目・2本目の成績に関わらず、同一順位として処理。



RELAY リレー(クロスカントリー)/リレースプリント(クロスカントリー)

- ❖ 処理チーム数は500チーム。1チーム最大10人の計時処理が可能。
- ❖ 各走者がリレーゾーンの光電管装置(PBU-900)を通過した時にネットタイム、トータルタイムを計時。
- ❖ リレー:1/10,000秒まで計測後、1/100秒桁以降を切り捨て、1/10秒までを公式タイムとして記録・印字。
- ❖ リレースプリント:1/10,000秒まで計測後、1/1,000秒桁以降を切り捨て、1/100秒までを公式タイムとして記録・印字。
- ❖ トータルタイムが同一の場合は同一順位として処理。



プリントアウト例 (RELAY)

- ブロック番号 ●チームBib. No. ●順位 ●途中棄権選手
●スタート・フィニッシュ時刻(時、分、秒、1/10,000秒)
●走者別ネットタイム(時、分、秒、1/10秒)
●チーム内スプリットタイム(時、分、秒、1/10秒)
●チームトータルタイム(時、分、秒、1/10秒)

電源「ON」時

SEIKO
GT-600 Ver. 1.02
RELAY

スタート/フィニッシュ

リザルト

チーム第一走者フィニッシュ
フィニッシュ時刻
第一走者ネットタイム
チームトータルタイム
ブロックNo. スタート時刻

第三走者ネットタイム
第三走者までのスプリットタイム
第四走者ネットタイム
チームトータルタイム
ブロックNo. 3

BLOCK-02
 START B-02 10:00:00.2325
 TOTAL 100 00:12:21.4
 R-1 00:12:21.4 N
 10:12:21.6378
 チーム Bib.No.
 TOTAL 105 00:12:27.1
 R-1 00:12:27.1 N
 10:12:27.3361
 リレー 第一走者

RESULT		BLOCK-2	
001	100	4	00:47:14.7 T
順位 リザルト マーク チーム Bib.No.		0	00:12:12.2
	3	00:05:20.5 T	
	0	00:11:20.2	
	2	00:23:42.0 T	
	1	00:11:20.6	
		1	00:12:21.4 T
		0	00:21:41.4
002	104	4	00:48:01.5 T
		0	00:12:12.0
	3	00:35:49.5 T	
		0	00:11:37.4
	2	00:24:12.1 T	
		1	00:11:19.8
	1	00:12:52.3 T	
		0	00:12:52.3

第四走者ネットタイム
チームトータルタイム

TOTAL	100	00:47:14.7	
R-4		00:12:12.2	N
チーム 第四走者 フィニッシュ		10:47:14.9357	フィニッシュ時刻

```

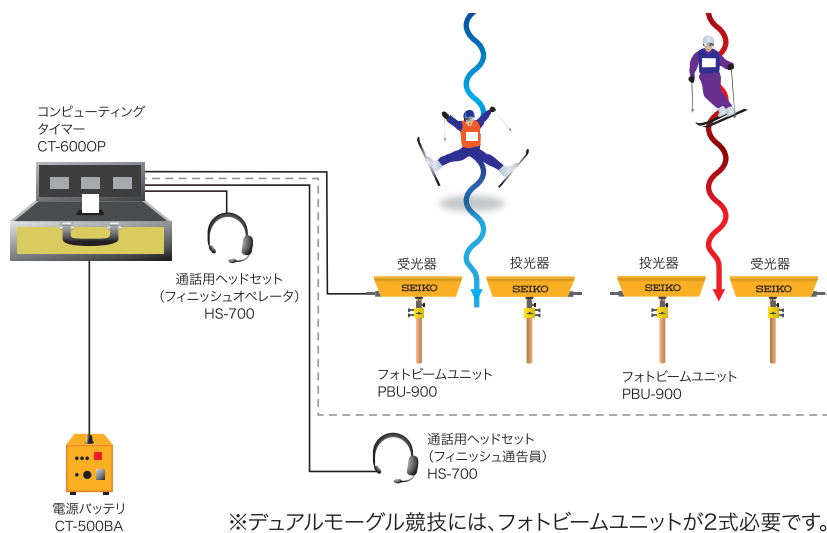
00:11:19.8
1 00:12:52.3 T
00:12:52.3

```

SEIKO

DUAL-MOGUL デュアルモーグル

- ❖ 対戦する2人のフィニッシュ時刻と、そのタイム差を計測。
- ❖ 処理組数は1,200組、各組2名の計時処理が可能。
- ❖ 1/10,000秒まで計測後、1/1,000秒桁以降を切り捨て、1/100秒までを公式タイムとして記録・印字。



※デュアルモーグル競技には、フォトビームユニットが2式必要です。

プリントアウト例

- ブロック番号 ●Bib. No. ●順位 ●途中棄権選手
●フィニッシュ時刻(時、分、秒、1/10,000秒)
●タイム差(時、分、秒、1/100秒)

電源「ON」時

SEIKO
CT-600 Ver. 1.02
D-MOGUL

フィニッシュ

リザルト

フィニッシュ時刻
ブロックNo.

フィニッシュ時刻(Bib.No.102)
フィニッシュ時刻(Bib.No.101) |
ブロックNo. タイム差 |

——— **BLOCK-01** ———
 Bib.No. 101 10:00:04.4394
 102 10:00:08.9554
 DIFF. 101 00:00:04.51
 勝者のBib.No. タイム差
 103 10:01:07.4597
 104 10:01:05.6367
 DIFF. 104 00:00:01.82
 105 10:02:07.210
 106 DNF →途中棄権選手
 DIFF. 105

RESULT BLOCK-01	
001	101 00:00:04.51 D
勝者の Bib.No.	101 10:00:04.4393
002	102 10:00:08.9553
	104 00:00:01.82 D
	103 10:01:07.4591
	104 10:01:05.6361
003	105 D
	105 10:02:07.210
	106 DNF 途中棄権選手

- ❖ 1,500人の計時処理が可能。
- ❖ 1/100秒まで計測後、1/100秒桁を切り上げて、1/10秒までを公式タイムとして記録・印字。
- ❖ ネットタイムが同一の場合は、同一順位として処理。

オプション品

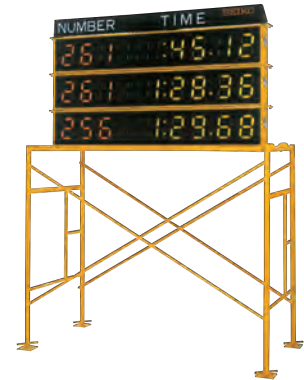
データバッファ装置／RSB-40

CT-6000Pとパソコンの間でデータ通信をおこなうデータバッファ装置です。パソコンとのデータ交換中などに、データを取り込めないことを防止するため、CT-6000Pの出力データ（スコアボードデータ）を蓄積しておき、パソコンで必要なときに、データを受け渡すことが可能です。CT-6000Pの出力データをパソコンに接続可能な、RS-232Cに変換して通信します。また、CT-6000Pの出力データをそのまま出力できます。



スコアボード／SB-6010

各選手のBib. No. や1本目または2本目のタイム、トータルタイム、競技を終了した選手のベストタイムなどを表示。Bib. No.とタイムの表示色が異なるため、視認性に優れています。CT-6000Pから送信されたデータを即時に表示し、選手や役員はもちろん、観客にも伝えることで大会を一層盛り上げます。



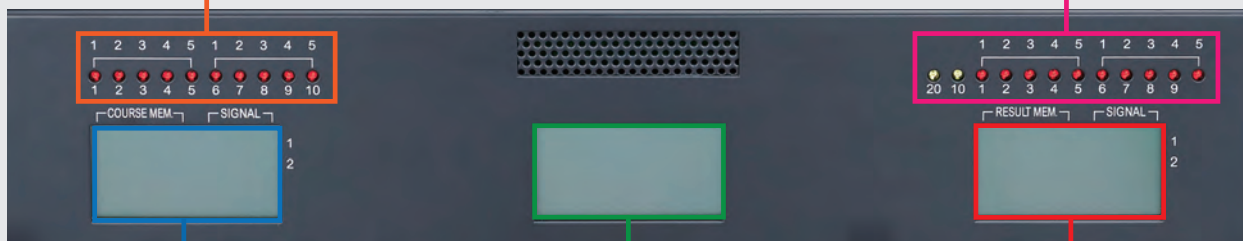
CT-6000Pモニタパネルの主な表示例

スタートLED

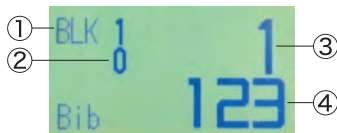
スタート信号のバッファ状態を表示します。(最大数10個)

フィニッシュLED

フィニッシュ信号のバッファ状態を表示します。(最大数30個)

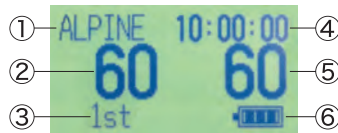


スタート表示部



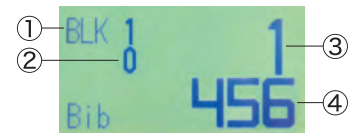
- ①ブロックNo.
- ②コース内メモリ数
- ③スタート信号入力数
- ④入力したBib. No.
- エラーメッセージ
- MASSスタートモード表示
(アルペン・ローカル・リレー・リリースプリント・マラソン)
- ゲートのスタート信号入力数
(クロスカントリー・クロスカントリースプリント・デュアル)
- PBUのフィニッシュ信号入力数(デュアルモーグル)

センター表示部



- ①競技種目名
- ②設定したスタート間隔(秒)
- ③1st/2ndスイッチの状態
- ④現在時刻
- ⑤スタートまでの残り時間(秒)
- ⑥バッテリー残量

フィニッシュ表示部



- ①ブロックNo.
- ②リザルト数
- ③フィニッシュ信号入力数
- ④入力したBib. No.
- エラーメッセージ
- DOUBLEスイッチON表示
(アルペン・クロスカントリー・クロスカントリースプリント・リレー・リリースプリント・ローカル・マラソン)
- PBUのフィニッシュ信号入力数
(デュアル・デュアルモーグル)

RESULT SYSTEM

—— リザルトシステム ——

スキー競技用リザルトシステム(アルペンスキー・クロスカントリースキーに対応)は、大会のデータ作成から競技結果の印刷まで、ルールに沿った処理をオンラインで迅速に行います。FIS主催大会や国民スポーツ大会、インターハイなどの大会から、地域レベルの大会まで幅広く対応しています。



SEIKO
SPORTS LINK



セイコースポーツリンク 🔍

セイコースポーツリンクはいつでもどこでも、ウェブ上でスポーツ大会の競技結果をリアルタイムで確認できるサイトです。アルペンスキー、クロスカントリースキー競技においては、CT-6000Pからリザルトシステムを介して、セイコースポーツリンクへ競技結果をアップロードすることができます。

※セイコースポーツリンクに登録のある大会に限りです。



セイコースポーツリンク導入のポイント

ウェブ上でスタートリストや競技結果を確認できるため、リザルト帳票の掲示や配布にかかる人員の手間を省けます。また、印刷物削減により環境負荷も低減します。

一大会あたりの
印刷物の削減効果



※当社調べによる。

●アルペンスキー競技

← 約50%減 (ECO)

●クロスカントリースキー競技

← 約60%減 (ECO)

■標準システム構成 ※スタート〜フィニッシュ間の信号ケーブルは別売です。設置場所に合わせて別途見積り致します。

コンピューティングタイマー	CT-6000P	1式	本体×1台 通話用ヘッドセット(コード1m付)×2台 通話用ヘッドセット(コード10m付)×1台 信号ケーブル(ワニ口クリップ付)×2本 電源接続ケーブル(OP→BA 2m)×1本 外部電源接続ケーブル(2m)×1本
出発合図計	CT-500ST	1式	本体×1台 通話用ヘッドセット(コード3m付)×1台 信号ケーブル(ワニ口クリップ付)×2本
FISルール対応スタートゲート (アルペン用)	SG-900	1式	本体×1台 スタートゲートバー (600mm)×1本 固定金具付チェーン×1台 接続ケーブル(5m)×2本 本体 (左開き・右開き)×各1台 スタートゲートバー (600mm)×2本 固定用U字金具 大×4本、小×4本 接続ケーブル(5m)×2本
スタートゲート (クロスカントリー用)	SG-630	1式	フォトビームユニット(投光器)×1台 フォトビームユニット(受光器)×1台 雲台付取付金具 接続ケーブル(20m)×2本
フォトビームユニット (光電管装置)	PBU-900	1式	
電源バッテリー/チャージャ	CT-500BA/BC	各1台	
データターミナル	CT-600TM	1式	本体×1台 TM用バッテリー(本体取付)×1個 電源用ACアダプタ×1台 ソフトケース×1個 USBケーブル(2m)×1本 (USB Type-A to USB Type-B)
付属品		1式	予備ヒューズ×2本 サーマルローラーペーパー (RP-05)×5巻 CT-600保証書×1枚 付属品収納用アルミトランク×1台

■コンピューティングタイマー CT-6000P

対応競技種目	アルペン、クロスカントリー、リレー、デュアル、デュアルモーグル、マラソン、ローカル、クロスカントリースプリント、リレースプリント、TOD即時出力モード				
時間精度	水晶共振 10MHz 初期精度 1ppm (−20℃〜+60℃)				
時間測定範囲	Time of day方式 00H00M00S0000〜23H59M59S9999				
時間測定分解能	・アルペン、デュアル、ローカル、デュアルモーグル、クロスカントリースプリント、リレースプリントモード：1/10,000秒まで計測し、1/1,000秒以降の桁を切り捨て、1/100秒までを記録・印字。 ・クロスカントリー、リレーモード：1/10,000秒まで計測し、1/100秒以降の桁を切り捨て、1/100秒までを記録・印字。 ・マラソン：1/100秒まで計測し、1/100秒桁を切り上げ、1/10秒までを記録・印字。 ・TOD即時出力モード：START LINE1, START LINE2, FINISH PBU1, FINISH PBU2の各チャンネルからの入力があった際に、そのチャンネル番号とTODを即時印字・出力するモード				
処理人数	モード	アルペン/デュアル/ローカル/ クロスカントリー/クロスカントリースプリント	リレー/ リレースプリント	デュアルモーグル	マラソン
	競技本数	2	1	1	1
	レコード数	1200	500	1200	1500
	Bib. No.範囲	1〜999	1〜999	1〜999	1〜9999
ブロック処理	記憶ブロックの区分	①選択：「最大24ブロック切替」 マラソン以外：1〜8、11〜18、21〜28の24ブロック マラソン：1〜8の8ブロック ②自由：「BLK+Bib. No.」 マラソン以外：ブロック2桁+Bib. No.3桁の5桁入力 マラソン：ブロック1桁+Bib. No.4桁の5桁入力 ③前後走用：「0」			
温度範囲	動作時	−10℃〜+60℃ 結露なし(印字保証は+5℃〜+40℃、結露なきこと)			
	保存時	−20℃〜+60℃ 結露なし(用紙は除く、結露なきこと)			
電 源		DC11V〜14V 最大3A(専用バッテリーCT-500BA)			
動作時間		約10時間(専用バッテリーフル充電時) ※使用環境・条件により異なります。			
寸法・外観等	外形寸法	約W521×H198×D411mm(突起部除く)			
	質 量	約11.0kg(トランクケース込み)			
	外 観	脱着蓋式トランクケースタイプ(取手付)			
	本体塗装色	パネル：濃グレー塗装 半ツヤ(N-30)			

■出発合図計 CT-500ST

合図音設定時間	OPによる設定	AUTO 15〜120秒 / MANUAL 15秒
	STによる設定	MANUAL 10秒
出発合図音	使用スピーカ	8Ω、出力24W(MAX)
	出発合図音特性	①10秒前：1000Hz ②5〜1秒前：1000Hz ③0秒：2000Hz ④3/5秒後：1000Hz
出発合図音切替	3sec.	10秒前(ビツ)・5(ブツ)・4(ブツ)・3(ビツ)・2(ビツ)・1(ビツ)・0秒(ビー)・3秒後(ビー)
	5sec.	10秒前(ビツ)・5(ビツ)・4(ビツ)・3(ビツ)・2(ビツ)・1(ビツ)・0秒(ビー)・5秒後(ビー)
温度範囲	動作時	−20℃〜+40℃(結露なきこと)
	保存時	−25℃〜+60℃(結露なきこと)
電 源		アルカリ単一乾電池(LR-20)×4本
動作時間		約15時間 ※使用環境・条件により異なります。
寸法・外観等	外形寸法	約W280×H232×D430mm
	質 量	約7kg

■FISルール対応スタートゲート(アルペン用) SG-900

スタートバー部	開放信号検出角度	15度±5度
	開放角度	90度以上
	閉 動 作	手動
	バー長さ	600mm
温度範囲(動作時)		−25℃〜+30℃(結露なきこと)
寸法・外観等	外形寸法	約W122×H93×D86mm(突起部を除く)
	質 量	約1.0kg

■スタートゲート(クロスカントリー用) SG-630

スタートバー部	開放信号検出角度	15度±5度
	開放角度	90度以上
	閉 動 作	自動
	信号出力	2接点出力
	バー長さ	600mm
温度範囲(動作時)		−20℃〜+40℃(結露なきこと)
外形寸法	外形寸法	本体：約W180×H57×D53mm(突起部を除く) 含取付金具：約W180×H190×D54.6mm(突起部を除く)
	質 量	約1.0kg/台

■フォトビームユニット PBU-900

〈投光器〉PBU-900TX	
使用距離	最大100m
動作時間	約24時間 ※使用環境・条件により異なります。
電 源	単四ニッケル・水素蓄電池×6本／外部バッテリー(DC12V)
温度範囲	動作時 −20℃〜+60℃(結露なきこと) 保存時 −25℃〜+65℃(結露なきこと)
寸法・外観等	外形寸法 約W62×H70×D305mm(突起部を除く) 質 量 約1.0kg(電池含まず)

〈受光器〉PBU-900RX	
使用距離	最大100m
信号マスク時間	スイッチ切換 (LONG:500msec / SHORT:100msec)
温度範囲	動作時 −20℃〜+60℃(結露なきこと) 保管時 −25℃〜+65℃(結露なきこと)
電 源	信号ケーブルにてCT-600OPより供給
寸法・外観等	外形寸法 約W62×H70×D305mm(突起部を除く) 質 量 約1.0kg(電池含まず)

■データターミナル CT-600TM

CPU	インテル® Core™ i5-1245U プロセッサー(インテル® vPro®テクノロジ対応) キャッシュ12MB / P-core:最大ターボ周波数4.40GHz, E-core:最大ターボ周波数3.30GHz
メインメモリー	8 GB LPDDR4x SDRAM
ストレージ	SSD 512 GB (PCIe)
表示方式	10.1型WUXGA (1920×1200ドット) (16:10) 静電容量式マルチタッチパネル(AR処理) + デジタイザー
インターフェース	USBポート(USB 3.2 Gen.1 (Type-A)ポート×1、 USB Type-Cポート(USB Power Delivery, Thund erbolt™4対応、 DisplayPort™ Alternate Mode対応)×1、 LANコネクタ(RJ-45)×1、拡張バスコネクタ
温度範囲	−10℃〜+50℃(結露なきこと)
電 源	ACアダプター 【入力】AC100V〜240V(50 Hz/60 Hz) バッテリーバック 【出力】DC15.6V、7.05A(電源コードは100V対応) 11.4 V(リチウムイオン)、公称容量4,540mAh/定格容量 4,360mAh
駆動時間	付属バッテリーバック装着時：約18.5時間
寸法・外観等	外形寸法 約W278×H23.5×D188mm(突起部を除く) 質 量 約1.2kg(バッテリー装着時)

オプション

■データバッファ装置 RSB-40

電 源	AC100V
温度範囲	0℃〜+40℃(結露なきこと)
寸法・外観等	外形寸法 W230×H145×D74mm 質 量 約2.3kg

■スコアボード SB-6010

電 源	DC12V(コントローラより供給)
表示桁数	Bib. No. 3桁(0〜999) タイム 6桁(59分59秒99または99時間59分59秒)
表示単位切替	H/M切替え 【H】時:分:秒 【M】分:秒 1/10 1/100
寸法・外観等	表示素子 磁気反転式 7セグメントデジタル表示 文 字 高 200mm 表 示 色 Bib. No.:オレンジ/タイム:黄色 外形寸法 約W2030×H330×D150mm 質 量 約26kg(コントローラ含む)
温度範囲	−20℃〜+50℃(降雪(雨))でも使用可能 結露なきこと

※商品改良のため、外観・仕様等について予告なく変更させていただく場合がございます。

セイコータイムクリエーション株式会社 <https://www.seiko-stc.co.jp>

(本 社)〒135-8610 東京都江東区福住2-4-3 Tel.03(5646)1601 (札幌)〒060-0042 札幌市中央区大通西16-3-12 Tel.011(640)6280
(東北)〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-1 Tel.022(261)1323 (信越)〒390-0851 松本市島内3506 Tel.0263(41)0280
(名古屋)〒461-0040 名古屋市東区矢田1-3-33 Tel.052(723)8531 (大阪)〒542-0081 大阪市中央区南船場2-7-26 Tel.06(4705)9311
(広島)〒730-0037 広島市中区中町7-23 Tel.082(245)2571 (九州)〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-4-4 Tel.092(475)1291